

新春親善レースの報告

昨年は南西の強風のため中止となりましたJ S A F三浦シーボニアフリート主管の新春親善レースですが、今年は皆様のお陰で無事終了することが出来ました。

参加艇もI R C 13 艇 O P E N 20 艇となり、湘南レースのみの参加艇をくわえると 39 艇が正月の三浦沖でレースを楽しみました。

スタート時は 14 - 15 ノットあった北北東の風もレース艇がカメギ灯台を越える頃は 8 - 10 ノット程度に落ち、シフトも激しく、行ってこいという単純なコースの割には駆け引きなどもあり、秋谷沖のブイを回航しました。片上りと思ったら最後はタックを繰り返すクローズホールドになってしまったのでちょっと誤算でした。

帰路はポートのスピラン、アップルさんを少しで抜くことが出来たのは、スピンをおおきくしたお陰でしょうか。小網代が近づくにつれて多少風速も増し、また風向も東よりに振れて来たので、スピんで軽いブローチングをする艇も数艇見かけられ、寒さを感じる暇もなく小網代灯標に到着。ここから小網代湾口のフィニッシュまではジブアップが必要とあって、ジブアップ、スピン回収と新春親善レースとはいえ、クルーの皆さんのスキルを見せていただきました。回航作業中のブローチング、もうちょっとで赤白ブイに激突！正月から冗談じゃないと安全策でぐるっと回ってシマしました。特に 5 位と 12 位の修正時間差が 127 秒という接戦だった IRC クラスではちょっとした事での順位の変動があったようです。あそこで 10 秒ココで 20 秒そしたら 4 位争いかな？

ファーストホームのパピオンが 1 時間 6 分でフィニッシュし、最終艇でも 1 時間 55 分という、新春親善としてはレース時間も適当で、寒さで冷え切る前に終了して良かったのではないかと思います。

15 時からリビエラマリンクラブプールサイドで行われた、安全祈願祭にもたくさんの方にご参加いただき、獅子舞、餅つきなどをたのしんで頂きました。

表彰式では 1 - 5 位にレース名入りフォトスタンド、6 - 8 位に賞品、そしてパーティー参加艇すべてに参加賞、少ない予算ですが、集まって頂きました参加艇の皆様に新年のスタートを気分良く切って頂けるように心がけさせて頂きました。

成績は http://www.geocities.jp/sagamiwan_yacht/sinsyun.html に掲載しております。